

# 図書館員が選ぶ この一冊

29

『燃えよ剣』上・下 司馬遼太郎／著 新潮文庫

混沌こんとんとした幕末に結成された新選組、副長ひじかたとしぞう土方歳三の生きざまを描く。

歳三は武州多摩の農民の子として生まれたが武士になる決意を固めていた。喧嘩が強く、戦略家、規律に厳しいその姿勢が幕府を守る新選組を形成していく。しかし、時代は倒幕へと加速し、新選組は解体、局長近藤勇は処刑される中、歳三は北の大地で再起を図るのだが…。



幕末から明治維新への出来事は、150年前の日本で起こった史実である。著者が描く歳三は、物事への対処や統制の仕方などさまざまな場面で人間性が伝わり、読者を魅了する。敗者である新選組が今なお人気が高いのも納得できる。

